



速報版

発行所 国 鉄 労 組
盛岡地 方 本 部
佐々木 政 志
及 川 及 川 孝

2024年
4月19日

◎第28回地本ゴルフ大会

日時 2024年6月7日(金)
8時30分 開会式
場所 安比高原ゴルフ倶楽部

4・6 / 第1回拡大「支部・地域分会代表者会議」

国労運動を次世代に引き継ぐために
スピード感を持った取り組みを

地方本部は4月6日、第1回拡大「支部・地域分会代表者会議」を盛岡市・国労会館で開催し、佐々木政志執行委員長他地方本部役員及び各機関の代表者ら24人が出席した。会議には、こくみん共済COOP岩手推進本部より高島光洋課長をお招きし、2024年4月から商品改定となる「住まいる共済(自然災害)」について説明を受け質疑応答が行われた。来賓として、国労本部から岩元孝信書記長が「ブッシュ型情報発信『TUNAG』」の導入について、東日本本部から武田幸喜書記長が「東日本の現状と国労運動の継承・発展に向けて」の提起と報告を行った。

会議は、24春闘の総括について、喫緊の課題である「組織強化・拡大」の取り組み、平和と民主主義を守る闘い、地方本部組織の再編など、国労を取り巻く諸課題について協議を重ねる重要な会議となった。国労運動を次世代に引き継ぐため、スケジュールを意識したスピード感を持った取り組みが求められている。

こくみん共済COOP補償対象の緩和へ
「TUNAG」アプリ参加者全員登録

会議は及川孝執行副委員長が開会挨拶し、佐々木政志執行委員長が「組織の再編をはじめ課題が山積しているが、『TUNAG』アプリを導入し組織拡大につなげたい。北上市議選・平泉町議選での組織内候補の当選に御礼を申し上げる」と座長就任の挨拶を行った。最初に、こくみん共済COOP岩手推進本部の高島光洋課長より「住まいる共済の商品改定について」説明を受けた。高島課長は、「全国で発生する大規模な風水災害に備えるため組合員の声を反映した改定を行った」と

し、「新制度では支払い要件の緩和では10万円以下の損害も補償対象とする。また、これまで上限5万円とした物置・門・カーポート等が実損額保障の対象となった」などの説明を受けた。東日本本部の武田書記長から、「24春闘では国労の要求までには及ばなかったものの、昨年を上回る回答を引き出すことが出来た。組織人数の減少の中、賃金アンケートの回答数は増えている。労働組合が交渉し労働条件の改善に繋げるためアンケートの取り組みは重要である」と訴えた。

続いて菊池書記長が、①24春闘総括について②地方本部組織の再編について③発信文書のメール深度化と「TUNAG」アプリの導入について④交運共済について⑤組織強化・拡大について⑥平和と民主主義を守る闘いについて――などを提起した。その後、及川組織部長が新規採用者対策について補足を行い意見交換に入った。意見交換の中では、「青森地区・盛岡地区に分かれて春闘総決起集会を開催したが、来年は盛岡で一室で開催したい」「情報発信の負担軽減のためにも、メール配信に切り替えたい。機関役員の協力をお願いしたい」「職場に配属後、新規採用者からは、あいさつ、意識的な声掛けなど組合員から行動してほしい」などの意思統一を図つ



= 「住まいる共済」の説明をする高島課長 =

た。国労本部の岩元書記長からは、「ホームページと違い、『TUNAG』は全国の仲間とリアルタイムで情報を共有することが出来る。組合情報や指示文書なども閲覧できるので役員の負担を軽減することが出来る」と説明した。また、組織拡大のツールとして、「他労働組合員、労組未加入者にもアプリを取得することが出来るので、国労を知ってもらおうきっかけづくりから組織拡大へ活用してほしい」と呼びかけた。その後、会議に参加した機関代表者は全員「TUNAG」アプリをインストールして、国鉄新聞、エリア・地方本部ニュース、各地での行動や取り組みなど閲覧し操作や機能の確認を行った。国鉄採用組合員一人一人が責任をもって、次世代組合員に引き継いでいかなければならない。組織された労働組合に加入し会社に要求し改善していく必要がある。「TUNAG」アプリを活用しながら大胆に国労加入を訴えていこう。

北上市議会議員選挙 / 3月24日投票

星あつこ氏 (9位当選) || 定数26 ||

平泉町議会議員選挙 / 3月31日投票

高橋伸二氏 (6位当選) || 定数12 ||

3月24日(日) 投票の北上市議会議員選挙(定数26)で組織内候補(社会民主党公認)として立候補した星あつこ氏が1479票を獲得し6期連続の当選を勝ち取った。今選挙は30人が立候補する中で、非常に厳しい戦いとなったが、鉄道退職者の会北上地区連合会や北上地域分会を中心とする取り組みにより9位で議席を確保することが出来た。

3月31日(日) 投票の平泉町議会議員選挙(定数12)で組織内候補(無所属)として立候補した高橋伸二氏が283票を獲得し3期連続の当選を勝ち取った。今選挙は14人が立候補する中で、非常に厳しい戦いとなったが、鉄道退職者の会一関地区連合会や一関地域分会を中心とする取り組みにより6位で議席を確保することが出来た。

星氏、高橋氏とも今後は選挙戦で公約に掲げた政策の実現に向け、国労盛岡地方本部議員団の一員として活動していくこととしている。